

# 都市と大学

—法政大学から東京を視る—

会期 2023年5月12日(金)～8月25日(金)

場所 HOSEIミュージアム ミュージアム・コア (九段北校舎1階)

\*サテライト市ヶ谷 (BT・外濠) も併せてご観覧ください。

HOSEIミュージアムが開設された2020年4月、新型コロナウイルス感染症は瞬く間に全世界に広がり、緊急事態宣言下で開催した開設記念特別展示は多くの皆様にご来館いただく機会とはなりませんでした。そこで、このたび、ミュージアム開設準備募金をもとに制作された映像コンテンツの第一期完成を記念し、その内容と連動する同展示をリニューアルして開催します。

映像コンテンツはこちら



HOSEIミュージアム  
YouTubeチャンネル

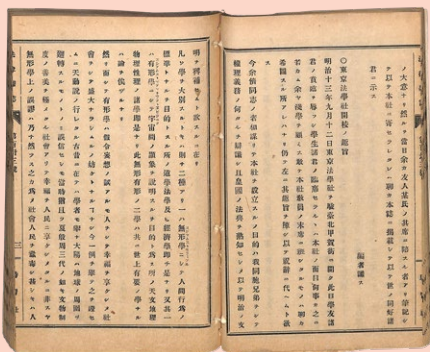


◀法政大学コラージュ写真 (1932年卒業アルバムより)

## 〈展示内容〉

都市空間として発展・変容していった近現代の東京の姿を法政大学の歴史のなかから捉え直すとともに、東京という空間の観点から本学の歴史を再考します。

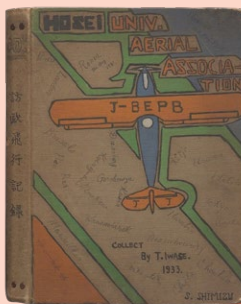
1. 「腕力世界」から「法律世界」へ—東京法学社の創立—
2. 「自由と進歩」の精神—法政大学における学風の形成—



「東京法学校開校ノ趣旨」(1880年)



『男女東京遊学案内』(1910年)



「訪欧飛行記録」スクラップブック (1931年)

